

令和5年1月 第3例会 曇

開始点鐘 武田富士子会長
R ソング それでこそロータリー
四つのテスト 安田 学会員
お客様 サジワニー・ディサナーナヤカ様
大住 昌弘様

【出席報告】 免除者0名 休会0名

例会数	会員数	対象者	出席	欠席	出席率
2207	59	59	37	22	62.71%
2206	59	59	40	19	67.79%
前々回の修正	メークアップ	0名			67.86%

(敬称略)

会長挨拶

武田 富士子 会長

先日、別の団体の協議会代表者会議に参加してきました。初めて参加する会議でした。参加するメンバーの方々についての情報がなく不安でした。千葉県各地よりの集いだったのですが、隣の木更津代表の方も存じ上げない方でした。でも、名簿の中に寺島様の名前を見つけました。ロータリー仲間と申し上げてはおこがましいのですが、知り人がいるという事は、心強いものでした。そして、寺島様は多方面でご活躍されているんだと再確認しました。寺島様にとって私など記憶の隅っこにもなかったかもしれませんが、ロータリーバッジのなせる仲間意識でしょうか、アイコンタクトでの挨拶が出来ました。ロータリー活動以外でも交流が持てた事はロータリー人脈の深さを感じ、良い出会いの中で更なる奉仕に繋がるように活動してゆきたいと思いました。

会長報告

- 1月25日(水)に八重原中学校にて出前教室を開催いたしました。各講座にご協力頂いた廣田会員、小関会員、原田会員、高島会員、秋山会員、常任会員、早見会員、藤田会員、倉繁会員、お手伝い頂いた中野会員、写真撮影して頂いた小幡会員、ありがとうございました。
- 1月26日(水)に第51回君津市社会福祉大会が開催され、私(武田会長)が出席してきました。当クラブよりチャリティバザーで集まった募金を寄付しましたので、千葉県共同募金会高額寄付感謝状が授与されました。
- 1月28日(土)に地区補助金セミナーが開催されました。次年度 福田会長、次年度R財団委員会 中野委員長、次年度社会奉仕委員会 高橋委員長がZoomで出席しました。お疲れ様でした。後程、次年度中野R財団委員長より報告をお願いします。

幹事報告

大川 裕士 幹事

〈配布物〉

- 例会プログラム
- 公益社団法人ロータリー米山記念奨学会より寄付金領収書
- 公益社団法人ロータリー日本財団より寄付金領収書
- 八重原中学校の出前教室の写真(講師のみ)
- 八重原中学校より出前教室のお礼
- ロータリーの友(1月号)

〈報告〉

- 1月31日(火)一般社団法人かずさ青年会議所の初例会が開催されます。
開会:16時(受付:15時30分~)
場所:東京ベイプラザホテル 飛天の間
出席:大浦副会長

宜しく願います。

2. 2月1日(水)第5グループ会長幹事会が開催されます。

開会：15時

場所：東京ベイプラザホテル 飛天の間

出席：武田会長・大川幹事

宜しく願います。

3. 次回例会前11時30分より第7回理事会を開催します。理事の方はご出席下さいますようお願いいたします。また、例会終了後13時30分より新理事会を開催します。新理事の方はご出席下さいますようお願いいたします。

〈回 覧〉

1. 君津RC週報
2. 第5グループ週報
3. 第5グループIM(インターシティミーティング)の案内
*積極的など出席をお願いいたします。
4. ロータリー冊子(英語版)

委員会報告

次年度R財団委員会

地区補助金セミナーの報告

中野 賢二次年度委員長

1月28日に開催された補助金管理セミナーへZoomで参加してきました。今まで私は、ロータリー財団の役割や地区補助金がどのようなものか知らないままロータリアンを何年も続けてきました。事前に頂いた『ロータリー財団ハンドブック』と『補助金マニュアル』はわかりやすく作成されていて、セミナーでは具体的な説明でより理解度を深められるように構成されており、財団や補助金について大変勉強になりました。

補助金の説明では参加資格認定から始まり、計画、申請、審査、交付後の管理、終了後の報告までの流れを丁寧に教えて頂きました。また、補助金の対象となるものとならないもの、さらに同じ活動ではなく前回と違う活動を行わなくてはならない事を知りました。

またロータリー財団として行っている財団奨学生やポリオプラス、平和フェロシップについても詳しく話を聞く事が出来ました。今回のセミナーに参加した事によりロータリアンとして大きく成長出来た気がしました。



公共イメージ向上委員会

ロータリーの友紹介

松浦 広樹会員

今月2023年1月号は「ロータリーの友」が1953年1月に創刊し、今年70周年を迎える記念号となっています。

◆横書きのP3

一般社ロータリーの友事務所
代表理事：高野孫左え門様の
記事

「創刊から70周年を迎えて…」

ロータリーの友は日本における地区が2つに分割される際、互いの緊密性維持と情報共有を目的に1953年1月 3300部をもって創刊されました。現在、8万9000部を数えるに至っています。ロータリーの友は日本のロータリー34地区のロータリアンの為の機関紙として発行され、毎号国際ロータリーの方針、国内外のロータリー会員の活動紹介を通じて親睦を推進しております。

また、各種ロータリー情報を掲載する事により、ロータリー精神をかんようし、ロータリー活動の発展に寄与出来るように各地区から選任された地区代表委員の皆様と編集部が一体となり制作にあたっています。70周年の節目にあたり、日本のロータリアンの皆様と共にロータリーの友の発展に力を尽くしてまいりたいと存じます。

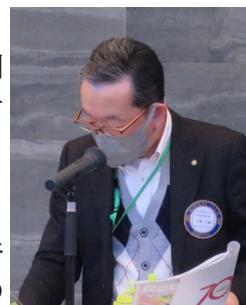
◆P9

ジェニファージョーンズ RI会長のメッセージ

「居心地のよさと配慮によって絆を結ぶ」

ロータリーが最近実施したアンケート結果で、会員の満足度は「クラブがどれだけ居心地よく感じられるか」「例会がどれだけ意義のあるものか」「奉仕プロジェクトに関わっていると感じられるか」というものでした。

今年度、この事実を世界各地のロータリーで目のあたりにしてきました。クラブとの絆を実感すると、会員は退会しようと思わなくなります。そして、絆から人と人との特別な繋がり、自分達の奉仕の影響を感じる「ロータリー・モメント」が生まれます。また、絆をつくり、維持するのに大きな効果があるものが他にもあり、それは居心地のよさと配慮です。私達は人間関係の中で生きています。お互いを大切にしたい、お互いに心からの気遣いを示すことが出来れば、一生の友達が出来、その友情の輪を広げる為に行動する事になるでしょう。お互いの為に時間を使い積極的に話を聞き、入会時期や役職に関わらず、全てのロータリー会員を



等しく接する事にあります。また、世界中で女性会員の増強に注力し、ロータリアンの数を再び120万人を超えさせましょう。

◆P10

「ロータリーの誕生と成長について」

日本のロータリーの誕生について記述されています。

◆P12～21

「職業奉仕月間特集として」

私のプライド、その仕事と題して、職業を通じて世に奉仕する会員が「作っている」もの、その思いが紹介されています。

◆縦書きP4～8

2022年2月20日日本経済新聞社 コメンテーターの村山恵様の職業奉仕講演会講演要旨が記載されています。

「AIを上手に使えば」

「人工知能のアーキテクトたち」という本に、AIの研究者等の専門家にインタビューした本があり、人工知能が人間並みのレベルに達していると思えるのは大体いつ頃か?という問いに平均で2099年との回答があり、現時点ではテクノロジーの可能性の一部をほんの一触りした状況で今後どのようにAIを有益な事に使っていくのかという点であり、人としてそこに知恵を出す段階にあると思っているとの事です。

現在は、全ての仕事が丸ごとAIなどのテクノロジーによって自動化、代替え出来るのではなく一部の「タスク」が場合によって置き換えられるので、時間やエネルギーをより付加価値の高いところに振り向けられるようになったという事で、新しい手段は上手に使えばという条件があるそうです。

「自動化」「個の時代」「メタバース」「DEI」についても記述されています。AIには偏り、バイアス問題がある事を念頭に置くべきです。AIを作るのは人間が出るが故、AIに学習させる教材には作成者の価値観が反映されます。

「人間自身が試される時代」

どのような社会を目指すのか、どのような働き方をすれば個人個人の能力を本当の意味で活かせるのか、というビジョンです。まず、設計図をきちんと描いてそれを実現していく有力なツールとして、AIをはじめとする多種多様なテクノロジーをどのように活かしていくのか、そこに知恵を絞るべきでしょう。「人」の存在が主体であり、人による健康的な社会をつくるのが基軸であり、AIをはじめとするテクノロジーを道具としてどう活かしていくか、うまく活かせれば近未来的な良い社会、新しい仕事のカタチが見えて来るはずであ

り、現代は人間、人自身が試されている時代と言えます。

◆P9～12

「みやのじょう」ロータリークラブの坂口会員の記事が掲載されています。

坂口会員の会社は、毛筆パソコンの文字の作成、販売をされているとの事で、坂口会員の父親が毛筆で書いた原字をスキャンして作成したもので、フォントとして快適に使う7000字を作成するために50万字近くを書いている事、そのフォントがアニメ「鬼滅の刃」に使用された事が紹介されています。

また、過去、業況の悪化からロータリーを退会し、ロータリーに復活するまでの経緯が記載されています。

◆P13

「卓話の泉」では事業承継、M&Aについて記載されています。

これまで、千葉南、市原、君津ロータリーと3クラブに在籍させて頂いてきましたが、初めてロータリーの友の全ページを読ませて頂きました。学ぶところが沢山あり、今後も読ませて頂きたいと思えます。

自己紹介

丸木 聡美会員

生まれは北九州市です。祖父が日本製鐵の前身 官営製鐵所、叔父・父・主人・私と実は皆、新日本製鐵の頃お世話になりました。

4歳で君津に渡り家族中が鉄関係と思いきや、私は娘が生まれた時にアレルギーという現代の疾患に悩まされ、ショックを受けました。若い頃から食事や栄養の勉強をし続け、あまりにも現代の人達がわからない症状に悩まされる事から、健康、そして肌も健康じゃない方は美しくないからエステと「健美同源」を掲げ、リハビリ系の介護事業まで手を出しました。

今まで出会って来た方々により、色んな意味で成長させて頂きました。これからは私がこの歳になり、人の心を元気にする人間力を身に付けたく、今回お世話になるお願いをいたしました。人は誰と出会うか?だと思います。皆様からまだまだ勉強させて頂き、少しでもお役に立てる様努力してまいります。宜しく願います。



谷川 有司会員

株式会社コイト 代表取締役をさせて頂いている谷川有司です。この度はロータリークラブに入会させて頂き、誠にありがとうございます。推薦頂いた、株式会社アスク 代表取締役 隈元雅博さんありがとうございました。



出身地は君津市で、家族構成は妻と子がいます。性格は人見知り初めは中々溶け込む事が出来なく、人(女性)とも積極的に会話する事が苦手ですが、営業では別なのです。逆に積極的過ぎて話したい事を言い過ぎてしまい客先を困らせた事があります。度々そんな時は、商社時代の上司に「もっと女性を口説くようにして話した方がいい」とよく言われた事を思い出します。

その他では体を動かす事が好きです。溶け込むと皆とワイワイガヤガヤするのが大好きです。今はゴルフとボウリングにはまっています。特にボウリングは千葉県内では僕の事を知らない人はいないと自負しています。

話は変わりますが、弊社コイトは非破壊検査、施工監督を行っている会社です。ISO 労働者派遣事業の許可を取得しており、社員40名の小さな会社です。今後は構造物などを壊さず、維持保全していく世の中だと確信しています。弊社は新しい技術を導入し、社員を増員、教育し創業100年に向けて邁進していきたいと思っています。今後共々宜しく願い申し上げます。

森 敏弘会員

改めまして、ここ君津の地で花屋をいとなんでおります。有限会社森花です。

生年月日は、1975年3月20日です。幼少期から働く自動車が大好きで、特に工事用車両に興味津々の子供でした。また、絵を描くのも大好きで、夏休みの自由研究では頑張って風景画を描く一方、小学校の時始めた水泳は中学、高校と続け中学時代は駅伝でアンカーを努めた事もありました。小、中、高と進学し、専門学校へまいりました。そう申し上げますと、きっと花の關係の学校と想像される方がほとんどだと思います。ところが、外の広い世界を見て人間として大きく成長したいと思い、料理の専門学校を選択し大阪にある辻調理師専門学校の東京校エコール



キュリネール国立へ入学し調理師の資格を習得しました。そして卒業後、フランスに留学しパリからやや南よりのリヨンにあるシャトーエスコフェの学校で、本場の料理を学びました。片言のフランス語とジェスチャーで一生懸命気持ちを伝えたりと苦労しましたが、主任に気に入られ厳しい中にも温かみのある指導を受けました。そうして一年後に帰国し品川のインターコンチネンタル東京ベイに入社し、西洋料理の所属となり前菜の飾りを担当しました。

しかし、とある頃から『甲殻類』海老、カニ、貝類に激しいアレルギー反応が出る体質になってしまい、食べる事も出来ず料理の道を断念し家業である花屋を継ぐ事に至りました。

私のポリシーは、“お客様には常に感謝と笑顔で”です。一人一人のお客様を一期一会の気持ちで今後とも大切にさせて頂きたいと思ひます。

私の趣味はドライブ、また一年に数回家族でディズニリゾートに行く事です。

最後になりましたが、今年うさぎ年、新しい事に挑戦するのに最適な年、また、私自身に取ってみても年男にあたります。丁度この度、皆様の中にご一緒ご参加させて頂く事になり、ご奉仕を微力ながら精一杯尽力させて頂きたいと思ひます。何卒宜しくお願ひいたします。

外部卓話

「日本のロータリアンと米山奨学生だった私」

サジーワニー・ディサーナーヤカ様

君津ロータリークラブの会長様をはじめ会員の皆様こんにちは、先程ご紹介頂いたサジーと申します。宜しくお願ひ申し上げます。

本日君津ロータリークラブにて卓話の機会を作って下さった会長様はじめ鈴木様、会員の皆様には心から感謝申し上げます。

本日は君津ロータリークラブの皆様はじめロータリアンとスリランカとの関わりについてお話しします。

まず、私の経歴についてお話しします。私は小学校5年生の時に奨学金試験に合格し、コロombo市内の有名な中学校に進学しました。地方の貧しい家庭に生まれた私が首都の学校で勉強出来るかどうか大きな問題でした。当時、祖父母が近所の田んぼで稲刈りなどの手伝いをしていましたが、どんなに困った事があっても私と姉に首都の学校で勉強させたいと言われ、私達二人を首都の学校に行かせてくれたので一生懸命に勉強し



ました。

私が中学校2年生の時に試験で優秀な成績をおさめたので、学校の校長先生が日本の里親さんを紹介して下さり日本の里親さんから奨学金を頂きました。それが私と日本を結びつけるきっかけでした。

その後、私は日本に留学する事になりましたが、厳しい状況を救って頂いたのは2011年5月からロータリークラブより頂いた奨学金でした。私はこの米山奨学金を頂くまで他の奨学金を貰っておらず、大変困っておりました。ずっと雨が降らなかった砂漠に急に降りだした雨のように、米山奨学金を頂きました。私の大学での学費や研究、また日本で生活の為の大きな宝でした。この宝がなければ、私は博士課程で研究を続ける事が出来なかったと思います。ですから、私が博士課程を修了出来たのは、ロータリアンのおかげです。ロータリアンの皆様には心より感謝申し上げます。そのご恩に報いる為に一生懸命勉強して博士号を頂く事が出来ました。言葉では言い表せない程皆様方に感謝しております。

2011年から2013年まで米山奨学金を頂き、千葉大学人文社会科学部研究科の博士課程を修了しました。言語学博士を取得し大学院卒業後、東京の日本語学校で日本語教師として勤めました。

私のロータリアンとの出会いは、米山奨学生として世話クラブである松戸西ロータリークラブをベースにして千葉県内の他のクラブのロータリアンの方々にお会いした時にさかのぼります。当時2790地区の米山奨学生委員長をされていた柏東ロータリークラブの中村様が私を千葉県内にある各クラブへ連れて行って下さいました。大綱ロータリークラブ、我孫子ロータリークラブ、柏東ロータリークラブ、千葉東ロータリークラブ、松戸東ロータリークラブなどを訪問し卓話をする機会を頂きました。おかげ様で、千葉県内のロータリークラブとネットワークを繋いで、スリランカと様々な交流活動や支援活動などをする事が出来ました。大綱ロータリークラブと柏東ロータリークラブの会員の方々は、2014年に初めてスリランカへいらっしやってスリランカと交流が始まりました。

次に、コスモス奨学金の話に入ります。かつての私のような厳しい環境にいる子供達がまだまだスリランカには大勢います。スリランカの子供達はいくら苦しい事があっても将来の夢を持ち、その夢を叶えるまで頑張っております。三食が食べられない子供達も大勢います。学校でお友達のご飯を分けて食べる子供もいます。また、鉛筆やノートなどもない為、友達と共通で使う子供も多く見られます。私は、最初は里親さんに感謝しながらその恩返しにスリランカの貧しい家庭の優秀な子供達に支援してあげたいという気持ちでコスモス奨学金を立ち上げた鈴木康夫先生に相談しました。元校長先生でいらっしやった鈴木先生は、私が留学し

た時から今まで大変お世話になっており、先生のご指導によりスリランカの子供達を支援するコスモス奨学金基金という奨学金支援団体を10年前に先生と共にスタートさせました。

コスモス奨学金は、スリランカの優秀であるが貧しい家庭の子供達に奨学金を与えるなどの支援をするボランティア団体です。その子供達を選んで奨学金を下さっているのは日本の里親さんです。現在390名の子供達は日本の里親さんからコスモス奨学金を頂いております。現在、2790地区ではコスモス奨学金の里親として、大綱ロータリークラブ、柏東ロータリークラブ、松戸西ロータリークラブ、君津ロータリークラブ、八千代ロータリークラブ、八日市場ロータリークラブ、千葉ロータリークラブ、茂原ロータリークラブ、東金ビューロータリークラブ、市川南ロータリークラブ、勝浦ロータリークラブの11クラブより、35名の里親様にご支援頂いております。

里親さん達は、スリランカ現地でのコスモス奨学金の授与式に参加し子供達の家庭を訪問して下さっています。大勢のスリランカの貧しい家庭の子供達に対する教育や健康の事を考え、食料や医療などの支援を頂いております。

現状、スリランカでは新型コロナの影響で学校の授業はオンラインで行われる事になっています。子供達の多くは授業に参加する為に必要なパソコンやスマートフォンなどはなく、オンラインで授業出来る環境が整っていません。皆、学校に行って授業を受けないと勉強が出来なくなります。そういう状況なので、ロータリーの里親さんがパソコンを購入しスリランカまで送って下さいました。

2790地区スリランカクラブではコスモス奨学金とも連携し、スリランカの子供達にZoomにて毎月日本語学習の背景となる「日本の文化」について講義をするなど活動しており、会員として40名の方に参加頂いております。

次に、各ロータリークラブからのご支援についてご報告します。まず、大綱ロータリークラブから毎年奨学生達に食糧支援を下さっています。また、柏東ロータリークラブは、スリランカのコスモスセンターの中に貧しい家庭の子供達の為に柏東図書室を開設して下さい、大きなご支援を頂きました。松戸西ロータリークラブは、スリランカの内戦で被災した大変貧しい家庭の子供達に通っている田舎の学校に「松戸西ロータリークラブ音楽室」を寄付して下さいました。

君津ロータリークラブのお話をさせて頂きます。君津ロータリークラブから2018年は大住お父さん、鈴木様が初めて、また、2020年に大住様と内山様が実際にスリランカを訪問して下さいました。その際にスリランカの貧しい地域の学校などの訪問をして下さり、水が汚い事について調査する事が出来ました。その調査で

分かった事は、事前に聞いていた通り大勢の子供達が腎臓病になっている事です。その結果、翌年以降も各学校に綺麗な水を飲む為に沢山の浄水器を寄付して下さいました。クラブの皆様には心から感謝申し上げます。君津クラブを代表してスリランカに初めていらっしやった大住お父様が、スリランカの子供達や大勢の人々に出来るだけ綺麗な水を飲ませる目的で、まずスリランカで利用している浄水器について調査を行いました。調査の結果沢山の事が調べられ、寄付する時にはどのように浄水器を寄付した方が良いのかまで調べて下さいました。その調査で分かった事は、大勢の子供達が綺麗な水を必要としている事です。浄水器の部品であるカートリッジも交換する必要がありますが、残念ながらその体制はコロナ禍もあり持ち越しになっています。2018年から今まで、スリランカで一番貧しい地域であるアヌラダプラやポロンアルワなどの地域の人々の生活の為に君津ロータリークラブのご支援のおかげで、現在綺麗な水を安全に飲む事が出来ております。スリランカの北部洲などの学校や、病院、日曜学校、お寺などに対して、今まで既に200基以上の浄水器を頂いて大変助かっています。クラブを訪問して皆様に前にして言いますが、君津ロータリークラブは大変素晴らしいです。スリランカの子供達の為に様々なご支援を頂いております。君津ロータリークラブと共にあった事は私の人生では宝ではないかと思えます。このように沢山のご支援をして下さっている君津ロータリークラブに心からお礼申し上げます。これからも宜しくお願ひ申し上げます。

私はロータリー奨学金を頂けなかったらこのようにロータリアンと接触する機会がなかったはずです。ロータリー奨学金を頂いた時から今までロータリアンの優しいお心、親切なお言葉は、私がスリランカに帰っても忘れる事はありません。今まで大変お世話になりました事、ロータリアンの皆様にもいつも心からお礼申し上げます。米山奨学生の期間が終わっても学友として皆様方との交流を大切に、日本とスリランカの懸け橋になって交流を続けたいと思えます。今後も宜しくお願ひ申し上げます。

本日は、君津ロータリークラブの例会にて卓話をする機会を作って頂いた君津ロータリークラブの会長様、鈴木様をはじめクラブの会員の皆様にもこの場を借りてお礼申し上げます。

皆様に、仏様の御加護がありますようにお祈りいたします。

ニコニコBOX

武田富士子 先日、千葉県警察本部において警察署協議会代表者会議に参加してまい

りました。まず驚いたのは、この代表者39名の内11名が女性であった事でした。そして、千葉県警察本部長が田中俊恵さんという可愛い女性の方だったので。警察は縦社会ですよ！警察は男性社会とは言いませんが女性がトップの位置にいる事に感動しました。それなりの努力とご苦労をしているのだらうなと想像は出来ますが、頑張っ欲しいです。千葉県の事故発生状況は全国ワースト4位。そして自転車事故は全交通事故の20%以上で、事故類型別で自転車対車の事故が多く80%以上を占めており、うち出会い頭の事故が49.3%と多いそうです。千葉県警察も自転車利用者に対する交通マナー向上策に尽力しているそうです。自転車の交通安全教育・自転車に関する指導取締り・自転車の安全利用に向けた広報啓発など行っているそうです。他人事ではありませんよ！わが社より国道を出る際、歩道はありますが自転車走行歩道可の歩道です。時間帯にもよりますが、結構なスピードで自転車は走行していきます。危ないです。見通しが良くないです。ミラーを付け安全には気を付けておりますが、自転車走行のルールも必要と思っておりました。何にしろ、当事者(加害者・被害者)にはなりたくないものです。

大川 祐士

サジーワニー・ディサーナーヤカ様、再来訪並びに卓話ありがとうございます。大住様、お元気そうで何よりです。来訪ありがとうございます。

大住 昌弘

皆様、大変ご無沙汰しております。今日は、サジーさんの手下でまいりました。また宜しくお願ひいたします。

丸木 聡美

帽子頂きました。ありがとうございます。自己紹介緊張です。

谷川 有司

本日よりロータリアンになりました。今後共、宜しくお願ひ申し上げます。

森 敏弘

本日は自己紹介になります。少し緊張します。宜しくお願ひいたします。

秋元 政寛

サジーワニー・ディサーナーヤカ

	様、本日の卓話ありがとうございました。		んでおられました(私も初めての経験です)。
篠塚 知美	サジーワニー・ディサーナーヤカ様、貴重な卓話ありがとうございました。	永嶌 嘉嗣	新年会の写真頂きました。どうもありがとうございました。
黒岩 靖之	米山奨学生、サジーワニー・ディサーナーヤカ様、君津RCへの訪問、また、貴重な卓話ありがとうございました。	川名 正志	私の記念日、花が届きました。ありがとうございました。
常住 賢二	先週と違い、少し暖かく感じますね。新入会員の皆様(丸山様、谷川様、森様)どうぞ宜しくお願いいたします。	倉繁 裕	先週の八重原中学校出前教室、関係者の皆様、お疲れ様でした。生徒さん達に取って、これまでの授業になかった新たな貴重な記憶に残る経験になったものと思います。
隈元 雅博	大住先輩、サジーワニーさん、本日はありがとうございました。これからも世界平和と地域貢献の為にロータリー活動を頑張ります。	高橋 雄一	皆様、お世話になります。大住さんの顔を見て嬉しいです。
中野 賢二	先週は映画の撮影協力で欠席してしまいました。社員2名と車両2台でエキストラとして参加いたしました。私の大好きな東野圭吾の作品です。上映が決まりましたらまた報告いたします。	山内 雅夫	奈良県の富雄丸山古墳からの刀や鏡の出土には、世知辛い現代とは異なる時代の流れに考古学のロマンを感じますね。列島は寒気に包まれています。寒さに負けず活動していきましょう。
内山貴美子	皆様お久しぶりです。事故の件ではご心配おかけしました。例会に行く途中だったので、例会をお休みしてしまい申し訳ございませんでした。お誕生日のお花ありがとうございました。メルビン様、大住様、卓話ありがとうございました。私の里子、今後も宜しくお願いいたします。	藤田 章博	丸木会員、谷川会員、森会員、今後とも宜しくお願いいたします!先週の八重原中学校の出前教室お疲れ様でした!!
廣田 二郎	出前教室の写真頂きました。授業を行った方々、お疲れ様でした。	大森 俊介	丸木さん、谷川さん、森さん、自己紹介お疲れ様でした。サジーワニー様、卓話ありがとうございました。
早見 秀一	出前教室の時の写真、ありがとうございます。参加した講師分を頂きましたので渡しておきます。来月の周西小学校も頑張ります。	大森 敏隆	松浦会員様、ロータリーの友紹介ありがとうございました。今東京支店の兼務にもなり1回東京/週、高速バスで移動していますが、満席の密状態であります。5月から5類にも位置付けられそうで、withコロナ時代で乗り切りましょう。
宮寄 慎	大住さん、サジーワニーさん、ようこそ君津RCへ。貴重な卓話ありがとうございました。	平野 寛明	本日、所用にて途中退席させて頂きます。
佐々木昭博	大住さん、お久しぶりです。お元気そうで何よりです!サジーワニーさん、卓話ありがとうございました。新年例会の写真ありがとうございました。	藤代 公成	丸木会員、谷川会員、森会員、自己紹介ありがとうございました。これから宜しくお願いいたします。
藤平 洋司	大住さん、ご無沙汰しております。お元気そうで嬉しく思います。	谷 浩司	とうとう人生で初めて新品のゴルフクラブを購入しました。今年は真剣に練習して、よりゴルフを楽しみたいと思います。
安田 学	寒い日が続きますが、先日お客様より水道管が寒さで破裂したと電話があり、火災保険でお支払い出来て喜	松浦 広樹	例会に欠席が続き、申し訳ございません。今年初めての例会出席です。今年も宜しくお願いいたします。
		福島 大介	サジーワニーさん、卓話ありがとうございました。丸木さん、谷川さん、森さん宜しくお願いいたします。

八重原中学校出前教室 (R5.1.25)



①秋山会員
『金属コマを組み立てて回してみよう。お友達より長くまわせるかな』



②原田会員
『電気をつくる仕事』



③早見会員
『テーブルマナー & 美味しいステーキの焼き方』



④小関会員
『知ってそうで知らない? 鉄のすごさ!』



⑤高島会員
『製鉄所内エコな仕事』



⑥倉繁会員
『磁気の不思議』



⑦常住会員
『日鉄テックスエンジ(株)』



⑧藤田会員
『施工管理・現場監督の仕事～(基本編)足場を組み立てよう』



⑨ウニバト君 (米山奨学生)
『留学生から見た日本とモンゴルの相違点について』



⑩武田会長
『全体式にて挨拶』

